
報告事項 1 令和 7 年度 事業報告

○令和 7 年度重点方針 5 項目の概要

I 全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携

子ども・子育て世代、障がい者、高齢者など全世代の住民を対象として、地域における看護力の強化と連携に取り組むこととしている。

とりわけ訪問看護は、在宅療養支援の要となるサービスであり、昨年度から関係機関との連携のもと、当看護協会内に「山口県訪問看護総合支援センター」を設置し、訪問看護提供体制の強化を図る拠点となるよう、訪問看護ステーションのための運営・経営に関する相談や、訪問看護師の人材育成等に取り組んできた。

また、全支部において、「在宅療養支援のための看護職連携推進研修」を実施し、病院・訪問看護ステーション・施設・行政等さまざまな立場の看護職で構成する検討会を実施し、全医療圏域の地域の課題に応じた研修を企画立案・実施している。

II 看護職の確保と定着の促進

本県では、地域や就業場所による看護職の偏在が顕著で、看護職の確保は継続した課題であることから、当協会内の山口県ナースセンターを中心に、確保と定着のための事業を実施している。

このため令和 7 年度新規事業「地域の実情に応じた看護職確保推進事業」においては、「セカンドキャリア人材バンク（きらめきナース）」の周知を図るとともに、看護の専門性発揮のため、看護補助者との協働を推進できるよう看護補助者の確保定着に向けた広報や研修に取り組んだ。

III 看護の質の向上と生涯学習支援

看護職が変化する社会のニーズにあわせて継続的に自己研鑽できるよう、一般教育研修や看護師職能委員会 I で「生涯学習支援に関する研修」等、目的に応じたさまざまな研修会の開催に取り組んだ。

また、重点事業として、看護の専門性を十分に発揮し、安定的で質を確保した看護の提供のため、「認定看護師等活躍推進事業」に取り組んだ。今年度は専門看護師・認定看護師がその専門性を活かし地域で活躍するために、有資格者の活動内容をアピールするための媒体を作成し、自分たちの強みを可視化するとともに、特定行為研修修了者に対しては施設内での活動状況を共有する研修会を実施した。看護管理者を対象としては、「認定看護師等活躍推進事業」の内容の理解とともに、これからの山口県における看護のありたい姿を描く交流会を実施した。

IV 組織力の強化

組織力強化の広報活動として、入会促進に向け、看護師等学校養成所や会員減少施設等への訪問を重点的に実施し、入会案内とともに、看護の日キャラクター「かんごちゃん」グッズを作成し、卒業記念品として贈呈した。また、定期的に入会促進活動についての協議の場を設け、会員確保への意識を高めた。SNS（LINE）によるスピーディーな情報発信と、友だち登録の増加に取り組んだ。

V 地域における健康危機管理体制の強化

新災害支援ナースの養成研修と修了者のリスト管理、ステップアップ研修会を開催することにより、平時からの災害支援体制の整備に取り組んだ。

また、行政との健康危機管理体制強化のための協働に努めた。

定款第 4 条の 8 つの事業に沿った事業

1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護教育に関する事項	
(1)一般教育研修の実施	看護実践能力養成研修会 30コマ31日開催 受講者 2,124人
(2)認定看護管理者研修の実施	①認定看護管理者教育課程ファーストレベル 105時間 20日間 R7.10.23～12.24 修了生75人 ②認定看護管理者教育課程セカンドレベル 180時間 32日間 R7.4.18～9.6 修了生45人 ③フォローアップ研修 ファーストレベル R7.7.10 セカンドレベル R8.3.13
(3)新人看護職員研修事業 (県委託)	①検討会 2回開催 ②研修責任者研修 4日間 受講者22人 ③教育担当者研修 6日間 受講者46人 ④実地指導者研修 5日間 受講者67人
(4)助産実践能力向上事業 (県委託)	①新人助産師研修 新人19人、6日間(R7.8.9、9.7、12.20、R8.1.17、1.31、 2.7)実施 公開講座として6講座実施 受講者 R7.8.9 17人(午前講座) 14人(午後講座)、9.7 4人 12.20 6人、R8.1.17 6人、R8.1.31 4人 ②中堅助産師研修 2日間で4講座開催(R7.11.15、12.6) 4講座ともCLOCMiPレベルⅢ認証研修とする 1回目 R7.11.15 22人 2回目 R7.11.15 20人 3回目 R7.12.6 26人 4回目 R7.12.6 27人
(5)実習指導強化推進事業 (県委託)	①検討会 2回開催(R7.5.20、11.6) ②実習指導者養成講習会 33日 修了者35人 ③実習指導者と看護教員の相互研修 2日 受講者27人 ③実習指導アドバイザー派遣 2施設 計4回
(6)看護職員認知症対応力向上研修(県委託)	①検討会 3回開催(R7.5.30、10.3、1.23) ②看護職員認知症対応力向上研修 3日間 前期(R7.7.12、7.18、7.25) 受講者48人 修了者47人 後期(R7.11.22、11.28、12.5) 受講者44人 修了者42人
(7)JNA提供オンデマンド研修	認知症高齢者の看護実践に必要な知識 3回 計6日 第1回(R7.6.13、14) 受講者56人 修了者55人 第2回(R7.6.20、21) 受講者56人 修了者55人 第3回(R7.9.5、6) 受講者55人 修了者52人
(8)その他の研修	①看護補助者活用推進のための看護管理者研修2回 修了者142人 ②外来における在宅療養支援能力向上のための研修 R8.1.15 修了者29人

事業項目	主な事業内容
(9)委員会	①教育委員会 8回開催 ②認定看護管理者教育運営委員会 4回開催
(10)日本看護協会との連携	全国看護基礎教育担当学会議 R8.3.10
2)医療安全推進事業	
(1)医療安全管理者の養成および実践能力向上のための研修	①医療安全管理者養成研修 日本看護協会インターネット配信研修35時間 集合研修5時間 R7.11.12 修了者39人 ②医療安全管理者スキルアップ研修 2回 第1回(R7.4.7)受講者22人 第2回(R7.12.6)受講者39人
(2)医療安全推進事業	医療安全啓発 ・医療安全情報 会報「きらめき」掲載 ・医療事故調査制度等を施設管理者へ情報提供 ・「看護職あなたのためのリスクマネジメント第5版」の啓発・普及活用促進
(3)医療安全管理体制の構築・充実	①圏域の医療安全にかかわる看護職のネットワーク活動の支援 圏域代表との意見、情報交換会の開催 R7.10.9 参加者36人 ②医療安全管理者情報交換会の開催 R7.6.18 参加者36人
(4)看護職賠償責任保険の加入促進	看護職賠償責任保険制度のPR ・入会案内とともに送付 ・講習会・研修会時に周知を図る ・実習を伴う講習会受講者への加入促進
(5)委員会	医療安全推進委員会 6回 内、1回は圏域代表を招聘しての会議 R7.10.9
(6)日本看護協会との連携	医療事故調査制度に関する情報交換会への参加 1回
3)学会等学術振興に関する事業	
(1)山口県看護研究学会開催	第25回山口県看護研究学会 R8.3.7開催 テーマ「看護の未来を築くー生涯学習で育む知識と実践ー」 口演発表9題、示説発表2題 一般参加90人、学生56人
(2)委員会	学会委員会 6回
(3)日本看護協会との連携	日本看護学会
4)図書室運営に関する事業	
(1)図書の閲覧・貸出	①蔵書管理 雑誌・書籍等受入 定期購読雑誌・学会誌(16タイトル):142冊 書籍:73冊 冊子:29冊 ビデオ・DVD:0本 ②図書貸出 書籍貸出:166件

事業項目	主な事業内容
(2)日本看護協会との連携	③文献検索・複写サービス(最新看護索引Web機関版・医学中央雑誌) 山口県看護研究学会論文集・集録・抄録集の文献複写依頼：0件 医学中央雑誌へ文献複写依頼：2件 ④図書室利用者：139人 岩国：3人 柳井：5人 周南：42人 防府：17人 山口：20人 宇部：17人 小野田：0人 長門：4人 萩：10人 下関：17人 会員外(非会員・学生)：4人 ①譲渡図書の受入 ②最新看護索引Web機関版の利用 ③都道府県看護協会図書室担当者研修(Web開催) R7.10.7

2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業 (公益事業)

事業項目	主な事業内容																
1)ナースセンター事業 (1)ナースセンター運営協議会 (県委託) (2)無料職業紹介 (県委託)	協議会開催 1回 ①第7次NCCS(ナースセンター・コンピューター・システム)の運用 ・求人・求職相談件数 <table><tr><td>求人</td><td>求職者</td><td>合計</td></tr><tr><td>3,629</td><td>1,241</td><td>4,870</td></tr></table> ・求人・求職・就職者数 <table><tr><td>求人</td><td>求職者</td><td>就職者</td><td>就職率(%)</td><td>求人倍率</td></tr><tr><td>6,388</td><td>632</td><td>49</td><td>7.8</td><td>10.11</td></tr></table> ・看護職員、看護補助者の無料職業紹介 ・求人施設・求職者の登録 ・求人・求職情報の更新、情報提供 ・求職者に対する相談 ・NuPS(看護職のためのポータルサイト)の運用、周知 ※Nupsの運用開始は2026年秋以降に延期 ②ナースセンター・ハローワーク連携事業 ・連携事業連絡調整会議 2回 R7.6.30、R8.2.27 ・ナースセンター・ハローワーク連携事業の具体的な実施方法の一部改正を受けて労働局と協議 R8.1.29 ③その他 ・事業の広報 各ハローワークへ事業説明(10ヶ所) ナースセンターだよりの発行、協会ホームページ、県ホームページ、やまぐちナースネット、市町広報、メディア等 (3)再チャレンジ研修 (県委託)	求人	求職者	合計	3,629	1,241	4,870	求人	求職者	就職者	就職率(%)	求人倍率	6,388	632	49	7.8	10.11
求人	求職者	合計															
3,629	1,241	4,870															
求人	求職者	就職者	就職率(%)	求人倍率													
6,388	632	49	7.8	10.11													
	①再就業支援研修(地域施設研修) ・研修協力施設 23施設 ・募集期間 R7.5～ R8.3上旬 ・研修開催 随時実施 ・研修期間 3～5日程度																

事業項目	主 な 事業 内 容																								
(4)就業コーディネーターの配置 (県委託)	・地域別受講状況10人(光市1、周南市1、山口市3、宇部市1、山陽小野田市1、下関市3) ・資格別研修受講状況(保健師2、看護師7、准看護師1) ②未就業看護職対象教育研修(集合研修)3回 参加者6人 ③調整会議 1回 ④広報 チラシ作成 ハローワーク、行政機関、図書館等に配布 ①ハローワークでの出張相談、就業支援 ・岩国、柳井、下松、徳山、山口、防府、宇部、長門、萩、下関のハローワークで実施 ・5月より各会場で月1回実施(柳井、下松、長門 隔月1回) R7.5.1～ R8.3.31 相談件数 145件 実人数 99人 会場別相談件数 <table><tr><th>会場</th><th>岩国</th><th>柳井</th><th>下松</th><th>徳山</th><th>防府</th><th>山口</th><th>宇部</th><th>長門</th><th>萩</th><th>下関</th><th>合計</th></tr><tr><td>相談</td><td>13</td><td>1</td><td>5</td><td>30</td><td>8</td><td>42</td><td>22</td><td>8</td><td>7</td><td>9</td><td>145</td></tr></table> ②再就業にあたり看護技術等の再修得を希望する者に対する研修調整 ③求人施設等への訪問による相談支援 ④広報：チラシ作成 ハローワーク、行政機関、図書館等に配布 ⑤調整会議 3回開催	会場	岩国	柳井	下松	徳山	防府	山口	宇部	長門	萩	下関	合計	相談	13	1	5	30	8	42	22	8	7	9	145
会場	岩国	柳井	下松	徳山	防府	山口	宇部	長門	萩	下関	合計														
相談	13	1	5	30	8	42	22	8	7	9	145														
(5)ナースのお悩み相談室 (県委託)	①ナースセンターでの相談件数 延べ109件 来所：20件、電話：31件、メール：58件 <table><tr><th>内容</th><th>求人求職</th><th>心の相談</th><th>職場環境</th><th>研修進学</th><th>定着</th><th>その他</th></tr><tr><td></td><td>41</td><td>62</td><td>66</td><td>7</td><td>2</td><td>14</td></tr></table> ②広報：チラシ作成配布(ハローワーク他)	内容	求人求職	心の相談	職場環境	研修進学	定着	その他		41	62	66	7	2	14										
内容	求人求職	心の相談	職場環境	研修進学	定着	その他																			
	41	62	66	7	2	14																			
(6)看護師等就業協力員の育成 (県委託)	①看護師等就業協力員研修会の開催 R7.6.17 参加者21人 ②就業協力員の活動として学校訪問への支援																								
(7)演習器材の貸出 (県委託)	①器材の貸出 ・対象：看護職員を配置する施設、貸出器材8種 貸出件数 <table><tr><th>器材名</th><th>件数</th></tr><tr><td>万能型成人実習モデル</td><td>0</td></tr><tr><td>呼吸音聴取シミュレーター</td><td>4</td></tr><tr><td>吸引シミュレーター</td><td>7</td></tr><tr><td>採血・静脈シミュレーター</td><td>11</td></tr><tr><td>装着式採血静脈練習キット</td><td>8</td></tr><tr><td>上腕部筋肉・皮下注射シミュレーター</td><td>2</td></tr><tr><td>導尿・浣腸シミュレーター男性</td><td>9</td></tr><tr><td>導尿・浣腸シミュレーター女性</td><td>9</td></tr><tr><td>合計</td><td>50</td></tr></table>	器材名	件数	万能型成人実習モデル	0	呼吸音聴取シミュレーター	4	吸引シミュレーター	7	採血・静脈シミュレーター	11	装着式採血静脈練習キット	8	上腕部筋肉・皮下注射シミュレーター	2	導尿・浣腸シミュレーター男性	9	導尿・浣腸シミュレーター女性	9	合計	50				
器材名	件数																								
万能型成人実習モデル	0																								
呼吸音聴取シミュレーター	4																								
吸引シミュレーター	7																								
採血・静脈シミュレーター	11																								
装着式採血静脈練習キット	8																								
上腕部筋肉・皮下注射シミュレーター	2																								
導尿・浣腸シミュレーター男性	9																								
導尿・浣腸シミュレーター女性	9																								
合計	50																								

事業項目	主な事業内容												
(8)離職者・未就業者届出サポート(県委託)	②個人の技術演習 ・対象：技術演習の希望者 ・演習日：4回/月(毎週金曜日) ・演習項目：採血・注射・吸引・心肺蘇生など 演習内容別参加状況 R7.5～ R8.3												
	<table><tr><td>内容</td><td>採血・点滴</td><td>吸引</td><td>心肺蘇生</td><td>合計</td></tr><tr><td>件数</td><td>20</td><td>4</td><td>4</td><td>28</td></tr></table>	内容	採血・点滴	吸引	心肺蘇生	合計	件数	20	4	4	28		
	内容	採血・点滴	吸引	心肺蘇生	合計								
	件数	20	4	4	28								
	③広報 チラシ作成 1,500枚配布												
	①届出について病院との連携体制の整備・強化												
	②届出制度の広報 ナースセンターのご案内：会員施設、看護学生、研修生等に配布 はたさば：看護学校養成所等30機関へ送付 防災セット作成:届出者へ配布 届出票作成：会員施設、看護学生等に配布												
	③相談対応、登録サポート 届出実績230件												
	④届出者への情報提供 現状把握82人、復職支援の案内等送付212人												
	(9)看護職員再就業支援相談会(県委託)	①相談会の開催 県内8会場 (ハローワークと合同開催) ・対象：再就業を希望する者 ・参加施設：医療機関、訪問看護ステーション、介護施設等 ・新しい取組：看護技術演習(採血)を相談会場で実施											
②相談会のあり方検討会2回													
③看護補助者の説明会・研修会等													
④ハローワークとの連携強化													
(10)プレナース発掘事業(県委託)		①看護PRリーフレットの作成・配布 看護業務の紹介や看護職員となるための方法などのリーフレットを作成配布											
		<table><tr><td>配布先</td><td>配布枚数</td></tr><tr><td>県内の中学校(151校)・高校(86校)</td><td>33,500</td></tr><tr><td>県内各病院、看護師等学校・県および市町等の関係機関</td><td>1,200</td></tr><tr><td>看護の魅力発見、看護のPR事業(進路相談)</td><td>1,300</td></tr></table>	配布先	配布枚数	県内の中学校(151校)・高校(86校)	33,500	県内各病院、看護師等学校・県および市町等の関係機関	1,200	看護の魅力発見、看護のPR事業(進路相談)	1,300			
		配布先	配布枚数										
		県内の中学校(151校)・高校(86校)	33,500										
		県内各病院、看護師等学校・県および市町等の関係機関	1,200										
		看護の魅力発見、看護のPR事業(進路相談)	1,300										
	②1日ナース体験 内容：施設見学、模擬看護体験、看護職員との交流 対象：中学生、高校生 期間：夏休み期間 施設：参加協力施設61施設 参加者：中学生143人、高校生216人												
	③看護の魅力発見 開催状況												
	<table><tr><td></td><td>周南地域</td><td>山口地域</td><td>下関地域</td></tr><tr><td>協力病院</td><td>徳山中央病院</td><td>済生会湯田温泉病院</td><td>済生会下関総合病院</td></tr><tr><td>開催日</td><td>R7.8.23</td><td>R7.10.4</td><td>R7.11.16</td></tr></table>		周南地域	山口地域	下関地域	協力病院	徳山中央病院	済生会湯田温泉病院	済生会下関総合病院	開催日	R7.8.23	R7.10.4	R7.11.16
		周南地域	山口地域	下関地域									
協力病院	徳山中央病院	済生会湯田温泉病院	済生会下関総合病院										
開催日	R7.8.23	R7.10.4	R7.11.16										
対象：小学生、中学生、高校生、保護者、看護に興味がある人 内容：ワークショップ、ミニナース体験、看護の進路相談													

事業項目	主な事業内容
	実行委員会の開催2回(R7.8.5、11.27) ④看護職員の学校訪問 対象：中学生、高校生やその進路指導を行う教員等 内容：・看護の仕事や看護職となるための方法について普及啓発 ・次世代ナース確保の重要性に関する講話 ・職業講話 訪問件数：27件
(11)会議等への出席	①職業紹介責任者講習(全国民営職業紹介事業協会)1人 ②山口県医療機関就職ガイダンス R7.8.14 ③山口県看護職員確保対策協議会 R8.3.16
(12)日本看護協会との連携	①都道府県ナースセンター事業担当者情報交換会3回 ②都道府県ナースセンター長会議1回 ③都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会中国・四国ブロック(ワーキンググループ)1回 ④都道府県ナースセンター事業説明会1回 ⑤都道府県ナースセンター相談員研修(中央ナースセンター)1回 ⑥都道府県担当者及び都道府県ナースセンター担当者説明会1回
2)働き続けられる職場づくり推進事業	
(1)働き続けられる職場づくりの啓発・支援	①労働環境支援委員会 4回 ②看護職員就労定着支援事業 研修会1回 R8.1.16 働き続けられる職場づくり研修会 受講者 54人
(2)日本看護協会との連携	都道府県看護協会看護労働担当学会議 R7.7.17
(3)医療勤務環境改善に関するアドバイザー派遣業務(県委託)	医療勤務環境改善支援センターからの依頼を受け、支援対象機関に働き方等に関するアドバイザーを派遣 0件
3)新地域の実情に応じた看護職確保推進事業(日本看護協会委託)	
(1)セカンドキャリア活躍推進事業	①「セカンドキャリア人材バンク」の充実(キャリア相談等) 「きらめきナース」活躍推進 R7新規登録8人(累計35人) 「きらめきナース」活動支援 再就業2人 講師、救護、協会イベント等派遣・支援17件 ②求人施設の開拓 施設訪問22件、60歳以上新規求人(再雇用含)282件 ③セカンドキャリア支援研修会・交流会等 ・看護のしごと、会社説明会 1回 ハローワーク防府との共催 「年金定期便を知ろう！自分の年金をシミュレートし、生活設計を立てよう！」参加者13人 ・令和7年働き方・セカンドキャリア等活躍推進研修会R7.12.10 受講者18人

事業項目	主な事業内容																				
(2)看護補助者の確保定着に向けた取組	①広報 チラシ配布(各ハローワーク) 労働局、ハローワークに事業説明のため訪問 看護管理者による学校訪問1校 ②説明会・個別相談会の開催状況 <table><tr><td></td><td>ハローワーク下関</td><td>ハローワーク防府</td><td>ハローワーク宇部</td></tr><tr><td>開催日</td><td>R7.7.29</td><td>R7.9.9</td><td>R7.9.19</td></tr><tr><td>参加者(人)</td><td>10</td><td>13</td><td>27</td></tr><tr><td>看護補助者</td><td>3</td><td>3</td><td>15</td></tr><tr><td>受講者</td><td>2</td><td>0</td><td>4※</td></tr></table> ※ハローワーク宇部会場でオンデマンド研修視聴者 4人 ③看護補助者の就業に向けた研修 受講修了者10人 (オンデマンド9人、来所1人) 就業者5人		ハローワーク下関	ハローワーク防府	ハローワーク宇部	開催日	R7.7.29	R7.9.9	R7.9.19	参加者(人)	10	13	27	看護補助者	3	3	15	受講者	2	0	4※
	ハローワーク下関	ハローワーク防府	ハローワーク宇部																		
開催日	R7.7.29	R7.9.9	R7.9.19																		
参加者(人)	10	13	27																		
看護補助者	3	3	15																		
受講者	2	0	4※																		
(3)看護学生・潜在看護職を対象としたN u P Sの周知	①広報 ②学校訪問(看護大学・養成所等)20校 資料配布8校																				
4)看護職員メンタルサポート事業	①メンタルヘルス相談 (ストレスコーチング) 対面、電話、ZOOMによるリモート面接 相談者 実10人 延10人 ②看護管理者メンタルヘルス研修会R7.7.23 受講者22人 ③出張による個別相談および施設内研修 1施設 R7.10.23 受講者29人、個別相談1人 ④メンタルヘルス相談(ストレスコーチング)周知 チラシの作成・配布およびホームページ掲載・LINE発信																				

3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護業務の質の向上に関する事業	
(1)保健師職能委員会	①保健師職能委員会 6回 ②支部職能委員との合同会議 2回 ③全国職能委員長会 2回 ④地区別保健師職能委員長会 1回
ア 保健師の連携強化及びネットワークの構築	①保健師職能集会の開催 R7.7.5 26人 ②保健師職能交流会の開催 R8.2.21 39人 ③支部委員との連携強化としての合同会議を開催し情報交換 ④ひたむきな保健師取材、会報「きらめき」掲載 3回 ⑤ホームページ、会報「きらめき」による情報発信
イ 保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進	①研修会・交流会の実施 R8.2.21 ②一般教育研修計画への参画

事業項目	主な事業内容
ウ 会員増加の推進	①保健師職能集会や交流会の開催 ②リーフレット、会員勧誘チラシ改訂版の活用 ③ホームページ、会報による情報発信
(2)助産師職能委員会	①助産師職能委員会 6回 ②支部職能委員との合同会議 2回 ③全国職能委員長会 2回 ④地区別助産師職能委員長会 1回
ア 周産期医療の現状と課題の把握	①職能委員会・支部職能委員長合同会議を活用し情報収集、課題の抽出 ②中四国ブロックの職能委員長会議を活用し情報収集・共有、県の現状報告 ③保健師職能・看護師職能との情報交換・共有と課題を抽出
イ 助産実践能力向上事業 (県委託)	①新人助産師研修の企画・運営・評価 ②助産実践能力向上中堅助産師研修の企画・運営・評価 ③CLoCMiPレベルⅢ認証研修の導入・活用推進
ウ 母子のための地域包括病棟の推進	ガイドラインを活用した母子のための地域包括ケア病棟の運営の推進
エ 災害時の対応	周産期医療や母子保健に関する災害時(感染症も含む)の情報についてタイムリーな情報提供・情報交換
オ 広報活動	①イベント等での助産師の普及活動 ・看護の日・国際助産師の日 ・いいお産の日 ・ホームページ等へ記事投稿 ②PRリーフレットの活用
カ 3職能4委員会との連携強化	①母子のための地域包括ケアシステムの深化に向けての、ネットワークの構築 ②地域における看護力強化に向けた連携推進のための検討会への参加 ③女性の支援に必要な体制の検討に向けた現状と課題の把握
(3)看護師職能委員会 I	①看護師職能委員会 I 9回 ②支部看護師職能委員 I との合同会議 2回 ③看護師職能委員会 II との合同会議 4回 ④全国看護師職能委員長会 I 2回 ⑤地区別看護師職能委員長会 I 1回
ア 看護実践能力の向上	看護職の生涯学習支援の推進に向けた活動 ・看護職の生涯学習支援に関する研修会の開催 看護職の生涯学習支援に関する情報交換会 R7.8.30受講者39人
イ 地域包括ケアシステムの推進に向け、地域との連携と継続看護の推進	①在宅ケア推進委員会及び4職能委員会の連携強化 それぞれの専門領域の役割や活動について理解を深め、連携上の課題抽出、課題解決に向けた取組 在宅ケア推進委員会及び4職能委員会の合同会議 1回 ②看護師職能委員会 II との連携強化 合同会議の開催による情報交換、情報共有

事業項目	主な事業内容
ウ 支部看護師職能Ⅰ委員との連携強化	①支部活動の理解と把握及び情報共有 支部職能委員との合同会議 ②地区別看護師職能委員長会Ⅰの課題について意見集約
エ 広報活動・会員増加の推進	①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 1回 ②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信
オ 日本看護協会との連携	①全国看護師職能委員長会Ⅰ 2回 ②地区別看護師職能委員長会Ⅰ 1回
(4)看護師職能委員会Ⅱ	①看護師職能委員会Ⅱ 9回 ②支部看護師職能委員Ⅱとの合同会議 2回 ③看護師職能委員会Ⅰとの合同会議 4回 ④全国看護師職能委員長会Ⅱ 2回 ⑤地区別看護師職能委員長会Ⅱ 1回
ア 介護・福祉関係施設で働く看護職の資質向上の推進	介護施設等職員の医療的知識習得研修(認定看護師出前講座) R7.9～11月 山口県内の介護施設15施設 受講者268人(介護職154人、看護職49人、その他65人)
イ 介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護職の課題発見・意見集約	①看護師職能Ⅱ交流会 R8.2.28 参加者21人 ②全国看護師職能委員長会Ⅱ 2回 ③地区別看護師職能委員長会Ⅱ 1回 ④看護師職能Ⅱ領域の看護職のマネジメントに関する現状調査と課題抽出 介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、介護付き有料老人ホームを対象に実施したアンケート調査の結果を分析して課題を抽出し、その課題を踏まえて今後の委員会活動について検討
ウ 3職能4委員会の連携推進及び地域を見据えた専門領域での連携強化	①3職能4委員会及び在宅ケア推進委員会との合同会議 1回 ②看護師職能委員会Ⅰとの合同会議 4回 ③支部看護師職能Ⅱ委員との合同会議 2回
エ 広報活動・会員増加の推進	①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 1回 ②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信
(5)職能集会	①保健師職能集会 1回 R7.7.5 参加者：26人 ②助産師職能集会 1回 R7.7.5 参加者：19人 ③看護師職能集会 1回 R7.7.2 参加者：62人
(6)看護制度委員会	看護制度委員会 5回
ア 准看護師の資質向上とキャリア形成の推進	①准看護師のスキルアップに繋げていけるような研修会の企画運営 ②看護師養成課程への進学や利用できる制度に関する情報提供 准看護師スキルアップ研修1回 R7.8.7 受講者24人
イ 看護基礎教育を考える会の開催	看護基礎教育の現状や課題について、理解を深めるための研修会を開催 看護師基礎教育を考える会1回 R7.11.1 受講者20人

事業項目	主な事業内容
ウ 看護専門領域の資格者の地域貢献活動連携強化	認定看護師等活躍推進事業検討会と連携し、看護専門領域の資格取得者が活動する上での課題を共有する
エ 日本看護協会との連携	全国看護基礎教育担当役員会議 1回
オ 広報活動	会報「きらめき」、協会ホームページへの活用、広報・活動報告
(7)助産師出向支援導入事業 (県委託)	①助産師出向支援の実施(2事例) 研修期間：R7.5.20、6.2～6.30、7.4 研修期間：R7.9.29、11.4～12.3、12.5 ②助産師出向支援導入事業協議会の開催 第1回 R7.7.10 第2回 R8.2.26 ③助産師出向に関する調査の実施 期間：R7.9.12～10.17 調査対象：県内分娩取扱25施設 回答：19施設(回答率76%) ④助産師出向支援導入事業研修会の開催 R8.1.24 参加者28人 内容：助産師出向支援導入事業の概要 R6年度の出向事業報告 講演「安全な無痛分娩の提供のために」 講師 徳山中央病院 医長 榎部真央子氏 ⑤島根県助産師出向支援事業報告会に参加 ⑥事業の普及・啓発目的で施設訪問 病院：R8.3.16 診療所：R8.3.23
(8)認定看護師等活躍推進事業 (県委託)	①研修会の開催 専門・認定看護師研修会 R7.6.14 受講者22人、6.21受講者14人 特定行為研修修了者研修会 R7.10.11 受講者15人 看護管理者交流会 R7.12.13 受講者24人 ②専門・認定看護師等の派遣システム準備中

4 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)訪問看護提供体制推進事業 (県委託)	
(1)施策推進体制の確立	①山口県訪問看護推進協議会 R8.3.12 ②訪問看護提供体制推進検討会を設置し、センターの運営に関すること、教育に関することを検討 ・訪問看護総合支援センター運営に関する検討会 3回 ・訪問看護総合支援センター教育関係(研修会等)に関する検討会 3回
(2)専門職による相談対応	訪問看護事業所開設者や管理者等を対象とした相談窓口を設置 ・事業所の開設、運営、人材確保・育成、労務管理に係る相談対応 相談件数37件 うち7件専門職へ対応依頼(キャンセル含む)

事業項目	主な事業内容
(3)訪問看護師育成支援 ア 訪問看護師の看護実践能力の向上	①訪問看護入門研修の企画・実施 集合研修 R7.10.21 訪問看護ステーション実習 R7.11.4～11.28の間の1日 受講者26人 ②訪問看護研修ステップ1(訪問看護初任者研修) 5～12月 訪問看護eラーニングに集合研修8日間、実習3日間を組みあわせて実施 受講者：19人 うち修了者17人 ③中堅者、管理者対象研修(訪問看護師スキルアップ研修)の企画・実施 ・R7.6.21 受講者31人 ・R7.9.20 受講者30人 ・R8.1.17 受講者32人 管理者対象研修 ・R7.10.18 受講者14人 ・R8.2.7 受講者43人
イ 看護職間の相互理解、連携強化の取り組み	①訪問看護研修ステップ1の公開講座 R7.6.19 受講者21人 ②訪問看護入門研修 受講者26人 ③訪問看護実践研修への参画、提言
(4)人材の確保	①ナースセンターと連携した人材確保の促進 ・潜在看護師、プラチナナース等の就業促進 ・若手看護師確保に向けた取組の実施 ・離職防止対策の検討 ②研修をととした訪問看護師の確保 ・訪問看護入門研修の開催
(5)山口県訪問看護実態調査	訪問看護に関する実態調査により、県内の訪問看護の実態把握と課題の抽出 ・山口県訪問看護ステーション協議会支部役員会等でインタビュー調査実施11月～2月
2)地域連携における看護の機能強化事業	
(1)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (県委託 訪問看護師実践研修を含む)	支部圏域の在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進・連携の強化を図る上での課題を抽出し、課題解決のために必要な知識や技術の習得研修を企画することを目的に、病院・施設の看護管理者、地域連携担当者、訪問看護事業所管理者、地域包括支援センター保健師、行政保健師、居宅介護支援事業所等の相談関係機関担当者等による検討会を設置 ①検討会の開催 2回 ②研修会・交流会等の開催 1回
(2)在宅ケアの推進	①在宅ケア推進委員会 5回 ②在宅ケア推進委員会と3職能4委員会意見交換会 R7.12.19
ア 在宅ケアにおける看護の機能強化につなげるための取り組み	①情報提供書の書き方ガイドの作成 ・介護支援専門員からの意見聴取 R7.10.17 ・活用方法について3職能4委員会意見交換会にて意見聴取 ②職能委員会、常任委員会、在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業との情報提供、意見交換を目的とした会議の開催

事業項目	主な事業内容
イ 在宅ケアに係る看護の実践能力の向上および連携推進 (3)日本看護協会及び関係団体との連携 3)訪問看護の推進に関する事業 (1)訪問看護ステーションの運営	・在宅ケア推進委員会と3職能4委員会意見交換会の開催 ①山口県訪問看護推進協議会の委員として出席 ②情報提供、意見交換を目的とした3職能4委員会との会議の開催 ①山口県訪問看護ステーション協議会との連携、協力 ②関係団体との連携協力 ③訪問看護連絡協議会合同会議 R7.11.13 ①経営目標に基づく安定した事業の実施 ・訪問看護ステーションについての周知活動 ・ケアマネージャーとの連携強化 ・行政・医療機関・福祉施設との連携 ・24時間対応体制と緊急時対応の充実 - 緊急電話相談 ほうふ：58件 とくち：114件 ひかり：62件 - 緊急訪問 ほうふ：37件 とくち：59件 ひかり：20件 ・訪問看護などに関する電話・来所相談への対応 ・介護保険事業の適正な運営 ・事業所の設備・機器・物品の管理 ・運営会議の開催2回 ②質の高い訪問看護サービスの提供 ・BCP訓練・研修 年1回(感染・災害) ・ハラスメント委員会・研修 年1回 ・高齢者虐待防止委員会・研修 年1回 ・感染症予防(標準予防策の徹底) ・訪問看護サミット2026への参加 ・日本看護学会在宅看護への参加 ・サービス向上を目的とした課題の検討 - カンファレンスを週1回開催・研修への参加 ・介護者・家族へのサポート充実・強化 - ひかり：受診介助53件 ・在宅サービス提供者との連携強化によるケアの拡充 ・利用者満足度調査(評価によるケアの向上)R7.7月実施 ・サービスの質の自己評価実施 ・管理者会議の開催10回 ③訪問看護に関わる関連団体との協力 ・訪問看護総合支援センターとの連携 ・看護学生などの実習受け入れ - ほうふ：山口県立大学 3人 - YIC看護福祉専門学校 4人 - 日本医療学園附属東亜看護学院 7人 - 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 2人 - 訪問看護研修ステップ1 1人 - ひかり：徳山看護専門学校 9人 - 訪問看護研修ステップ1 2人 ・関係団体との連絡調整・会議 - 退院前カンファレンス・サービス担当者会議に適宜出席 ・市町・社会福祉協議会・難病ネットワーク・地域ケア会議などへの参加

事業項目	主な事業内容
ほうふ：地域ケア会議に毎月参加 ・地域住民の在宅医療・介護に対する啓発 ほうふ：イタコト展で啓発活動 ・訪問看護振興財団他団体との連携 ④広報活動 ・協会ホームページ ・訪問看護PRチラシ配布 ほうふ・ひかり：新規利用者にチラシ配布 ひかり：新規利用者に説明時使用 4)健康相談・啓発等の事業 (1)「まちの保健室」活動の実施 (2)「国際助産師の日」活動支援 (3)がん総合相談窓口の設置 (県委託) (4)関係機関との連携による県民の健康に関する普及啓発 5)災害支援ナース活動支援体制整備事業 (1)災害支援ナースの養成および資質向上のための支援 (県委託) (2)災害支援活動体制の整備、充実	ほうふ：地域ケア会議に毎月参加 ・地域住民の在宅医療・介護に対する啓発 ほうふ：イタコト展で啓発活動 ・訪問看護振興財団他団体との連携 ④広報活動 ・協会ホームページ ・訪問看護PRチラシ配布 ほうふ・ひかり：新規利用者にチラシ配布 ひかり：新規利用者に説明時使用 ①各支部の「まちの保健室」担当学会議の開催 R7.10.8 ②普及啓発グッズの配布 ③健康フェア等への出展 ④関係機関との連携推進 ①各支部助産師職能活動支援(リーフレット作成、物品整備) ①相談窓口の設置 相談件数： 101件 がんに関する相談： 95件、その他： 6件 ②看護職による相談支援 他職種との連携による心理・療養生活・介護等の支援 後援：市民公開講座「すべての人に知ってほしい“がん情報”」 リレー・フォー・ライフ・ジャパン2025やまぐち ピンクリボンinやまぐち2025 ③がん相談支援スキルアップ研修会参加 2025年度がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)：1人 ④相談窓口の積極的な利用促進に向けての広報活動 新聞広告掲載(朝日、毎日、読売)：各1回 地域情報誌(ほっふ、サンデー)：各2回 チラシ等配布 循環器病対策県民フォーラム参加 R7.10.25 ①災害支援ナース養成研修会開催 1回 e-ラーニング(オンデマンド研修)20時間 + 集合研修2日間 R7.9～ e-ラーニング開始、集合研修(R7.12.17～18) 修了者54人 ②災害支援ステップアップ研修 R7.11.5 受講者39人 ③災害支援ナースの登録・変更(県・日本看護協会) 養成研修修了者54人について報告 ④災害支援ナース所属施設および看護管理者への情報の提供と共有、相互理解の推進のための活動 ①災害支援ナースの活動体制の整備・充実 医療法・感染症法改正後の災害支援派遣要綱等の改定

事業項目	主な事業内容
(3)平常時の防災活動の推進	②災害支援活動に関する資機材の整備 ③災害支援ナース指導者の育成 企画・指導者研修R8.2月受講 ①山口県総合防災訓練等への参加 R7.5.25 災害支援ナースの活動に関するパネル展示、手指消毒・胸骨圧迫体験 ②災害支援物品の整備
(4)日本看護協会、関係機関、他団体との連携および協働	①都道府県看護協会健康危機管理担当学会議 R7.12.17 ②行政、医師会等の関係機関、JMAT等他団体との連携
(5)委員会	災害支援委員会 6回
6)「看護の日」及び「看護の心」PR事業	
(1)看護の日・看護週間行事開催	①2025年度「看護の日・看護週間」イベント開催 R7.5.11 パブリックビューイング開催 参加者6人 山口県立総合医療センター「すまいるフェスタ」に共催 ②看護の日・看護週間 会員施設で開催 41施設 参加者5,921人 ③ふれあい看護体験(学生等対象)会員施設で開催 R7.5～9月 13施設 参加者111人 ④「看護の心」普及活動 ・リーフレット配布やポスターの掲示
(2)看護のPR	①やまぐち未来のしごとフェスタ R7.12.16～17 参加29校、参加者374人 ②みらいWalker★UBE出展 R7.11.12～13 参加12校 参加者190人 ③県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち R7.12.18 参加者104人 ④やまぐちJOBフェスタ R7.10.25 264人

5 公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

(公益事業／法人事業)

事業項目	主な事業内容
1)日本看護協会との連携強化事業 (1)諸会議への出席	①通常総会 R7.6.11 ②理事会 4回 ③法人会員会 3回 ④代議員研修会 R7.5.24 ⑤都道府県看護協会政策責任者会議 R7.9.18 ⑥会員情報管理情報交換会 R7.7.30 ⑦都道府県看護協会広報担当役員会議 R7.11.19 ⑧看護サミット R8.2.5 ⑨全国職能別交流集会 R7.6.12 ⑩全国職能委員長会 R7.8.1、R8.3.6 ⑪地区別職能委員長会 R7.10.30 ⑫訪問看護連絡協議会合同会議 R7.11.13 ⑬ナースセンター事業担当学会議 R7.4.16 ⑭看護基礎教育担当役員会議 R8.2.10

事業項目	主な事業内容
(2)日本看護協会が実施する事業への情報提供並びに協力	⑮都道府県看護協会健康危機管理担当学会議 R7.12.17 ⑯都道府県看護協会看護労働担当学会議 R7.7.17 ⑰医療事故調査に制度に関する情報交換会 R7.11.11 ⑱都道府県看護協会教育担当役員会議 R7.9.10 ⑲都道府県看護協会図書室担当者研修会 R7.10.7 詳細については各事業計画を参照

6 施設の貸与に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)研修会館の貸与事業 (1)公益目的使用への施設の貸与	本協会の目的に沿った事業を行う団体に対し、会議室等を低廉な料金で賃貸

7 会員の福祉及び相互扶助に関する事業

(収益等事業)

事業項目	主な事業内容
1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)福利・厚生事業	①名誉会員制の継続 ②各種表彰の候補者推薦 叙勲、厚生労働大臣表彰、医療功労賞、日本看護協会名誉会員、日本看護協会会長表彰、山口県優良看護職員知事表彰等 ③山口県看護協会会長表彰及び特別会長表彰の実施 ④傷病見舞、罹災見舞、休業見舞、死亡弔慰金等の支給 ⑤会報「きらめき」を全会員へ配布 ⑥レジャー施設等優待、割引

8 その他本会の目的を達成するために必要な事業

(公益事業／収益等事業／法人事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護職への支援事業 (1)相談支援センター活動推進	相談支援センターの運営 4件
2)支部活動事業 (1)支部活動の推進	①支部活動の運営(※公益/収益等/法人) ②支部運営会議による協議
3)組織運営に関する事業 (1)適正な財産運営	①健全な財産管理、運用(※法人) 会館・事務局運営

事業項目	主な事業内容
(2)各種事業運営	①通常総会(※法人) R7.6.28 ②理事会(※法人) 7回 常務理事会(※法人) 3回 監査会(※法人) 2回 ③その他事業(各種会議)(※法人) ・支部運営会議 3回 ・推薦委員会(※法人) 2回 ・県・支部推薦委員会会議(※法人) 各1回
(3)看護政策推進のための組織強化事業	①地域の政策力強化(※法人) ・認定看護管理者会への参加 ・看護職員就業施設訪問 ・看護管理者会議によるネットワーク強化 ②看護協会入会促進 ・入会促進用パンフレットの配布等による周知活動 看護学校・訪問看護ステーション・福祉介護施設等 ・看護学校訪問 入学式・戴帽式・卒業式等 ・看護学校卒業生への啓発活動
4)広報活動事業 (1)広報活動	①会報「きらめき」発行(※公益/収益等) ・年3回全会員及び県内市町、各団体、未入会施設等へ配布 ・委員会活動、支部活動、ナースセンター等情報を掲載 ②ホームページの更新、活用(※公益/収益等) ・研修情報、委員会活動、支部活動、ナースセンター、訪問看護総合支援センター情報等を掲載 ③SNS(LINE)による情報発信
(2)各種情報提供	①会員増加の推進(※収益等/法人) ・会員、非会員へ新着情報の随時広報 ・看護職賠償責任保険制度のPR、加入促進 ・「山口県看護協会入会のご案内」等を入会希望施設や未入会施設に配布 ②タイムリーな情報提供(※公益/収益等/法人) ・通郵便 月1回印刷物等配布 ・SNS(LINE)
5)他団体との連携 (1)看護教育機関との連携	①入学式・戴帽式・卒業式等出席(祝辞・祝文等)(※法人) ②見学・実習の受け入れ(※公益) ③卒業時に協会のPR(パンフレット等配布)(※法人)
(2)看護関連政策の推進	①要望・事業提案(※法人) ・行政機関、公益社団法人日本看護協会等 ・山口県看護連盟との連携 合同研修会開催 R8.2.14 「少子高齢化社会の看護政策」 受講者112人
(3)他団体との共催行事	①医療関係団体新年互例会(※法人)R8.1.10 ②研修会等の後援 ③研修会等のチラシ配布、ホームページ掲載

令和7年度 一般教育研修実績報告

【新人研修】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
新人看護職員集合研修Ⅰ 新人看護職の皆さんへ ～先輩からのメッセージ～	5／22(木)	97	50	47
新人看護職員集合研修Ⅱ ～楽しくいきいきと働くための コミュニケーションスキル～	9／25(木)	55	35	20

【看護研究】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
看護研究の進め方(概要編)	5／17(土)	78	72	6
量的研究の進め方 ～統計手法とデータ分析～	7／3(木) 7／4(金)	37	37	0

【看護管理】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
【オンライン研修】事例で学ぶ 困った行動への対応方法	6／12(木)	37	34	3
悩み解決！世代間GAP 新世代の理解と効果的な指導法	5／31(土)	43	42	1
事例を通して学ぶ 看護補助者との協働	10／9(木)	49	45	4
心理的安全性を高め働きやすい職場を作ろう	9／12(金)	61	56	5

【自己教育】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
現場で活かせる 相手に伝わる文章の書き方	8／21(木)	62	61	1
信頼関係を築く接遇 ～一流の接遇とは、気配りができる人になるために～	6／4(水)	79	77	2
ストレスマネジメントの実践 ～ストレスとのしなやかな付き合い方～	8／27(水)	56	53	3

看護実践能力【ニーズをとらえる力】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
臨床推論の基礎	7／26(土)	64	58	6
臨床推論の実際	8／23(土)	45	42	3
【オンライン研修】 あらためて学んで活かす栄養管理の基礎 ～経静脈栄養と経腸栄養～	10／15(水)	35	35	0
ナースのための心電図教室 心電図の基礎知識	7／19(土)	133	118	15

看護実践能力【ケアする力】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
改めて学ぶ感染対策 感染拡大防止と薬剤耐性の基本	6 / 18(水)	50	37	13
摂食嚥下ケアの基本 ～患者さんの食べたい気持ちに寄り添う～	8 / 28(木)	61	54	7
心不全の看護	9 / 30(火)	95	88	7
身体拘束に頼らない認知症ケア	10 / 17(金)	166	156	10
これでわかる！糖尿病看護 ～セルフケア継続に向けた支援と連携～	12 / 4(木)	51	43	8
発達障害 理解と関わり方のヒント	11 / 15(土)	61	57	4
急変対応1 見逃してはいけない 急変兆候と対応	10 / 1(水)	90	84	6
急変対応2 演習で学ぶ急変兆候の見方と対応	11 / 21(金)	24	20	4

看護実践能力【協働する力】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
事例で学ぶ Safety-II の活用方法	8 / 1(金)	57	53	4
看護師が知っておきたい社会資源の基礎	9 / 19(金)	136	130	6
【オンライン研修】 倫理的課題解決に向けた 多職種カンファレンスのあり方	11 / 8(土)	50	49	1
災害支援についての理解 ～災害支援ナース新制度と活動の実際～	7 / 8(火)	72	64	8

看護実践能力【意思決定を支える力】

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
ACP 意思決定を支えるコミュニケーション	11 / 26(水)	81	79	2
人生の最終段階を迎える人への寄り添い方	12 / 9(火)	128	121	7

リクエスト枠

研修会テーマ	開催日	受講者数	内訳	
			会員	一般
アドラー心理学 活用術 ～悩み解決、人生を豊かに過ごすために～	10 / 22(水)	71	67	4

令和7年度 支部事業報告

岩国支部事業報告

支部長 宮本慶克

活動目標	1)地域包括ケアシステムの深化・推進を図るための地域における看護力の強化と連携 2)地域における健康増進活動の推進
評価と今後の課題	・教育研修や職能研修を通して、地域の各看護職種間での情報共有や連携強化につなげることができた。 ・まちの保健室では市の行事とタイアップすることで多くの住民の健康チェックや健康相談に応じることができ、がん検診の啓発にも寄与することができた。 ・次年度は今年度の活動評価を踏まえて各活動の充実を図っていきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)教育研修：R7.7.12岩国支部集会後の研修会 「人生会議って何？ 自分の人生会議をしてみよう！」 行政・病院・がん看護専門看護師、それぞれの立場から人生会議(ACP)についての講話；参加者62人 (2)職能研修：岩国市医師会コ・メディカル研修会 日時：R7.11.20 場所：岩国市医療センター医師会病院東館4階講堂 「ときどき入院。ほば在宅、最後はどうする…？」 事例検討・GW 参加者69人 2)学会等学術振興に関する事業 (1)3支部合同看護マネジメント研究会 開催担当 柳井支部 日時：R8.2.7 場所：周東総合病院 発表：10演題(岩国支部3演題) 参加者114人(岩国支部37人)
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり支援 ①県協会労働環境支援委員会研修参加への働きかけ
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護週間」PR事業 (1)看護の日及び看護週間行事を各施設で開催 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室開催2回 ①岩国まつりR7.10.19(来場者延べ84人) ②岩国市地域包括ケアR8.2.8(来場者延べ219人) (2)国際助産師の日事業 未実施 (3)進路相談 各施設で実施 3)在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業 検討会：3回 研修会：R7.11.20 職能研修会と共催
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)看護職交流会：R7.9.6日 場所：サンライフ岩国 看護職の心の健康維持への取組「卓球」 参加者19人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部活動の充実 (1)地域会議への出席(支部長他) ・岩国看護管理者ネットワーク会議2回、岩国市地域包括ケア推進協議会2回、地域医療支援病院審議委員会1回、岩国医療圏地域医療構想調整会議2回、岩国市地域感染症対策連絡協議会1回 (2)看護学校入学・卒業式祝電 2)支部集会：R7.7.12(出席者52人 委任状307人) 3)支部役員会・職能委員会・教育委員会6回

柳井支部事業報告

支部長 松井由美子

活動目標	1.地域における看護職の連携強化、看護の質の向上 2.支部活動を通して、親睦、情報交換の場とする
評価と今後の課題	1)支部集会、一般教育研修の参加者を68人以上に増加させる取組を行う。 2)3支部合同看護マネジメント研究会の参加者は123人で、R6年度より30人多かった。保健師16人、助産師2人、介護福祉士1人の参加があった。アンケート結果より講演内容は、大変良かった60%、良かった34%であった。また、大変役立つ50%、役立つ48%であった。自由記載では、「身近で実践的なテーマが多く、非常に勉強になった」「多職種・行政・地域包括ケアに関する発表が有意義だった」という意見が多数あった。本研究会は今後も開催する意義がある。 3)まちの保健室は、行政と連携して地域のイベントや祭りで実施した。次年度は認定看護師(認知症看護認定看護師・摂食嚥下障害看護認定看護師等)に依頼し、まちの保健室に相談コーナーを設置していきたい。 4)「柳井支部訪問看護ステーション等の見学実習」では、各実習生が実習目的を達成し、多くの学びと気づきを得ることができた。特に病院と在宅での違いを目の当たりにし、退院支援の重要性を再認識できた。10月から意向調査を実施してマッチングを行い1月末までに実習を終了することは時間的に無理があるため、次年度は年度初めより意向調査を実施し、より多くの看護師が実習できるよう取組みたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 R7.7.5 周東総合病院にて開催 参加者68人 講演会テーマ:「認知症の関わり方とACP」 講師:周防大島町立大島病院 認知症看護認定看護師 屋敷葉子 2)第6回3支部合同看護マネジメント研究会(柳井支部主催) R8.2.7周東総合病院にて開催 参加者123人(柳井支部45人) 演題10(柳井・岩国各3題、周南4題)
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 県協会主催事業参加への働きかけを行った。
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護週間」PR事業 (1)看護の日及び看護週間行事の開催は各施設で状況に応じて実施した。 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室 ※行政と連携して地域のイベントや祭りで実施 R7.4.6たぶせ桜まつり(参加者117人)、R7.7.26市民公開講座(参加者44人)、R7.8.13柳井きんぎょちょうちん祭り(参加者44人) (2)国際助産師の日事業 各施設で状況に応じて実施 3)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (検討会9/25・2/12に実施) 「柳井支部訪問看護ステーション等の見学実習」を要項に添って実施した。訪問看護ステーション4事業所、地域包括支援センター3事業所にて病院の看護師8人(R6年度より3人増)が実習した。
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)会員確保のための取り組み、表彰候補者の推薦 支部役員会及び在宅療養支援のための看護職連携推進研修検討会にて呼びかけを行った。今後も呼びかけを継続する。
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)地域会議への出席 (柳井医療圏地域医療構想調整会議2回、柳井市高齢者保健福祉推進協議会1回) 2)看護学校3校(柳井学園高等学校、平生看護専門学校、大島看護専門学校)に入学式・卒業式の祝電を打った。 3)支部集会をR7.7.5に開催した。(出席者68人・委任状338人、406人/517人) 4)支部役員会・支部委員会は6回開催した。 5)広報活動 ①県協会会報「きらめき」163号への投稿を行った。

周南支部事業報告

支部長 伊藤友里代

活動目標	1)地域における看護職の連携強化と看護力の向上 2)看護の質の向上と組織力の強化
評価と今後の課題	今年度も参加型の研修会や交流会等を開催した。地域の看護職が共通の課題を共有し、実践に役立つ知識や事例を学び合う機会を設けることで、互いの専門性を高める場となった。また、意見交換を通じて、地域全体での連携体制の強化や、より良い看護提供に向けた具体的な取り組みの方向性を確認することができた。今後も支部活動を通して看護職間の交流が活発に行われ、地域の看護職の連携強化に寄与できればと考える。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)一般教育研修 ①教育研修会1回 受講者83人②職能研修会1回 受講者29人 2)学会等学術振興に関する事業 (1)3支部合同看護マネジメント研究会 開催担当：柳井支部 日時：R8.2.7 3支部参加者123人 うち周南支部参加者41人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)働き続けられる職場づくり ①県協会労働環境支援委員会の研修参加への呼びかけ
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1)各施設で日時を決定して実施、ポスター掲示及びグッズの配布 2)健康相談・啓蒙活動の事業 (1)まちの保健室2回 参加者472人 (2)国際助産師の日事業 ①イベント「いいお産の日」1回 参加者248人 (3)進路相談 ①各施設で実施 (4)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 ①検討会3回 ②研修会1回 R7.10.18 参加者50人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)会員への福祉厚生等に関する事業 (1)表彰候補の推薦 (2)山口県優良看護職員知事表彰の推薦 2)その他事業 (1)管理者交流会1回 R8.1.24 参加者34人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部集会1回 R7.7.5 出席者42人 委任状提出者1586人 2)支部役員会4回 3)支部委員会 (1)職能委員会6回 (2)教育委員会6回 (3)推薦委員会1回 (4)選挙管理委員会1回 4)広報活動 (1)県協会報「きらめき」へ投稿 (2)県協会ホームページへ投稿 5)地域会議への出席 (1)周南医療圏地域医療構想調整会議2回 (2)あ・うんネット周南ワーキング会議3回 研修会3回 等

防府支部事業報告

支部長 山本知美

活動目標	1) 地域における看護職の連携強化と看護力の向上 2) 地域における健康増進活動の推進
評価と今後の課題	上記目標のもと、本年度は研修会や地域活動を実施した。 研修では会員の関心に沿ったテーマを取り上げ、専門知識の向上や情報共有、看護職連携の機会とした。地域活動では、看護の日や国際助産師のイベント、まちの保健室を開催し、地域住民の健康意識の向上や母子保健への理解促進に努めた。 今後も引き続き、研修や地域行事への参加を継続し、多職種との連携強化、広報活動の充実に努めていく。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 教育委員会・職能委員会 支部研修1回 R7.12.6 スキンテアの予防と管理
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 看護職への支援事業 (1) 働き続けられる職場づくり支援 ① 県協会労働環境支援委員会の研修参加への働きかけ (2) 看護職の人材確保・就業支援 ① 病院紹介や進路・就業相談 ② 看護学校と情報交換を行い市内への就業促進を行う
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1) 看護の日及び看護週間行事の開催 ① R7.5.11 県立総合医療センターでのイベントでリーフレットやグッズ等を設置すると共に、健康相談を行った。 2) 健康相談・啓発等の事業 (1) まちの保健室開催 ① R7.10.18 アスピラート防府 ② R7.11.15～16 アスピラート防府 (2) 国際助産師の日事業 ① 国際助産師の日イベント R7.11.9 3) 在宅療養支援のための看護職連携推進の強化事業 (1) 検討会 2回 (2) 研修会 1回 R8.1.31. 地域で患者さんを支える看護職連携 -高度実践看護師としての実践と学び-
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1) 表彰候補者の推薦 2) 支部交流会1回
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1) 支部役員会 5回 2) 支部委員会 (1) 職能委員会 2回 (2) 教育委員会 2回 (3) 推薦委員会 2回 (4) 選挙管理委員会 1回 3) 広報活動 (1) 県協会報「きらめき」への投稿 (2) 県協会ホームページへの投稿

山口支部事業報告

支部長 小迫幸恵

活動目標	1)在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進と連携を図る 2)地域活動等を通して、地域住民の健康増進を図る 3)看護職の確保と定着を図る
評価の今後の課題	「一般教育研修」「まちの保健室」は昨年に引き続き開催を計画している。まちの保健室は、今年度は場所を工夫し、さらなる参加者を目指した。今後も皆で協力し支部活動に取り組んでいきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 (1)教育委員会 ①教育委員会企画研修会 1回 日時：R7.11.29(土)9：30～11：00 場所：山口県健康づくりセンター 第1研修室 テーマ：転倒転落防止対策研修会 講師：パラマウント株式会社 杉山良子氏 奥俊介氏 参加者：71人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)看護職の人材確保・就業支援 ①看護学校との情報交換と地域の高校生等への就業支援 ・訪問看護の紹介・一般的な看護師の仕事の内容・認定看護師施設の動画を作成している。今後の活用について引き続き検討を行う。
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「まちの保健室」実施 (1)おごおり健康まつりに参加 日時：R7.11.3(月・祝)10：00～14：00 場所：小郡総合支所 内容：肌年齢・体脂肪測定・血圧測定・がん検診・健康相談など 参加者：159人 (2)湯田温泉こんこんパークでの開催 日時：R8.3.8(日)9：30～13：00 場所：湯田ゆうゆうパーク 内容：国際助産師の日事業共催(乳幼児身体測定他) 肌年齢・体脂肪測定・血圧測定・がん検診・健康相談など 参加者：37人 2)在宅療養支援のための看護職連携推進研修検討会 (第1回) 日時：R7.12.12(金)18：30～19：30 場所：山口県立大学 内容：R7年度研修会打ち合わせ・準備 (第2回) 日時：R8.3.19(木)18：30～19：30 場所：山口県立大学 内容：今年度の研修振り返り、次年度の活動について (研修会) 日時：R8.1.30(金) テーマ「身寄りのない方への支援～制度のはざまにいる方に焦点を当てて～」 オンライン研修(Zoomウェビナー) 講師：(株)社会福祉相談室 空 代表取締役 池永泰典氏 参加者：154人

4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業 (収益等事業)	1) 講演会(支部集会後) 1回 日時：R7.7.12(土)14:00～15:00 場所：ゆーあいプラザ山口社会福祉会館 4階会議室 テーマ：「怒りを力に変える」 講師：山口県公認心理師協会産業組織領域理事 一般社団法人山口EAPグループ代表理事 公認心理師・臨床心理士 杉浦崇仁 氏
5 その他本会の目的を達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1) 支部組織の強化に関する事業 (1) 支部活動の充実 ① 山口市生活習慣病予防研究会への支援・協力(職能委員) 幹事会議への出席：6回 市民公開講座への支援 コメディカル講演会開催への支援、参加 ② 地域会議への出席：5回(支部長) ③ 看護学校関連事業参加：戴帽式祝電3校・卒業式祝電2校・入学式祝電1校 2) 支部運営に関する事業 (1) 支部役員会 5回 (2) 支部委員会 ① 職能委員会 5回 ② 教育委員会 5回 ③ 推薦委員会 2回 ④ 地域連携推進委員会 5回 ⑤ 選挙管理委員会 5回 3) 広報活動 (1) 県協会報「きらめき」への投稿

宇部支部事業報告

支部長 宇多村順子

活動目標	1)全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携 2)地域における健康危機管理体制の強化
評価と今後の課題	一般教育研修、三職能合同研修会は計画通りに実施した。今後もアンケートより参加者の満足度向上に繋がる研修を検討していく。まちの保健室は対面での開催を再開した。今後も地域の人々が安心して健康相談が出来る場所を提供し、地域全体の健康づくりに貢献していきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業（公益事業）	1)一般教育研修 (1)支部教育研修 R7.7.19 テーマ 【そこが知りたい！ リアル認知症看護 ～患者さんも家族も私達も笑顔で過ごせるように～】 講師：宇部リハビリテーション病院 認知症看護認定看護師
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益事業）	1)働き続けられる職場づくり支援 (1)県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益事業）	1)看護の日及び看護の心PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事を実施 2)健康相談・啓発等の事業 (1)「まちの保健室」 月1回定期 開催 健康相談・特定健診・がん検診等の啓発、パンフレット配布等 3)在宅療養支援のための看護職連携推進強化(小野田支部と合同) (1)検討会開催3回 (2)訪問看護見学実習 令和7年12月実施
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業（収益等事業）	1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)三職能合同研修会 R7.10.4 テーマ「自宅でできるストレッチ、健康と美容に向けた筋活のススメ」 講師：独立行政法人国立病院機構 関門医療センター 理学療法士
5 その他本会の目的を達するために必要な事業（公益／収益等／法人）	1)支部役員会 6回/年 2)支部委員会 (1)教育委員会5回 (2)職能委員会5回 (3)推薦委員会2回 (4)選挙管理委員会1回 3)支部集会 R7.7.19 4)広報活動 (1)県協会会報「きらめき」への投稿 5)支部活動の充実 (1)地域会議への出席 (2)看護学校関連事業参加

小野田支部事業報告

支部長 井上孝子

活動目標	1) 地域における看護職の連携強化と看護力の向上
評価と今後の課題	教育研修は予定通り行い、内容も好評であった。まちの保健室は、開催場所など検討した。地域の健康増進に役立てるよう今後も活動していく。会員数増加に向けたアピールが足りなかった。在宅療養支援のための看護職連携推進検討会では、多職種の活動を知り連携推進に繋がった。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 一般教育研修(教育委員会主催) (1) R8.2.4「災害発生時の初動対応力を高める」 受講者 116人 (2) R8.7.11支部集会后 「訪問診療」「終末期ケア」予定
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	2) 働き続けられる職場づくり支援 (1) 県協会主催研修等参加を促進 (2) 看護職の就業促進 「まちの保健室」「SOS健康フェスタ」でパンフレット等を配布 各病院で看護学校訪問
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 「看護の日」「看護週間」行事を開催 各施設で実施 2) 「国際助産師の日」「いいお産の日」行事開催は中止 3) 「まちの保健室」開催 R7.9.13 4) 山陽小野田市主催「SOS健康フェスタ」 展示ブース参加 R7.11.16 5) 看護体験実施 各施設で開催 6) 在宅療養支援のための看護職連携推進検討会(宇部市と合同) 検討会 3回 R7.6.27 R7.9.26 R8.2.6 訪問看護ステーション実習実施 3名
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1) 表彰候補者の推薦 2) 支部交流会 中止
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1) 支部集会 R7.7.19 参加者23人 委任状429人 2) 支部役員会 4回 3) 支部委員会 職能委員会 4回 教育委員会 4回 推薦委員会1回 4) 支部活動の充実 (1) 宇部・小野田医療圏 地域医療構想調整会議等の出席 (2) 看護学校戴帽式・卒業式臨席 5) 広報活動 県協会会報「きらめき」への投稿

長門支部事業報告

支部長 福田真由美

活動目標	1)地域における健康・療養支援体制の強化 2)看護協会支部活動を通じて会員相互の親睦や会員増加を推進する
評価と今後の課題	地域活動、研修を通じて健康増進の普及、人材育成に取り組むことができた。 看護協会を通じて他機関の看護職との親睦の機会を持つことが今後の課題
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)一般教育研修 R8.3.19「皮膚トラブルを防ぐために明日からできること」 参加者50人 (2)WEB研修R7.7.25 災害時の医療と看護(管理者編)参加者180人 2)学会等学術振興に関する事業 (1)支部看護研究指導①R7.6.26 ②R7.10.3 (2)看護研究発表会 R8.2.26 参加者94人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 県研修会参加勧奨 2)看護管理者会議 長門市内の病院・施設・行政の看護管理者会議 R8.2.17
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護の心」、看護の日・看護週間で施設毎に実施 2)まちの保健室5回 3)国際助産師の日事業：「助産師まつり」 R7.10.11 参加者100人 4)進路相談：一日看護体験、職場体験時に実施1回 参加者12人 5)在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業 検討会①R7.8.27 ②R8.2.17 研修会R8.1.15「身寄りのない高齢者の支援について」参加者34人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)表彰候補者の推薦
5 その他本会の目的を達するために必要な事業 (公益／収益等／法人)	1)支部活動の充実 (1)地域会議への出席 12回 (2)看護学校入学式・卒業式臨席 2回 2)支部集会R7.7.17会場：長門市地域医療連携支援センター 2階研修室 3)支部役員会： ①R7.4.30 ②R7.7.17 4)支部委員会 (1)職能委員会 (2)教育委員会 (3)推薦委員会 (4)選挙管理委員会 5)広報活動 (1)県協会報「きらめき」投稿 (2)支部広報誌「ふれあい」の作成 年1回発行

萩支部事業報告

支部長 松谷真由美

活動目標	1)地域包括ケアにおける看護職の連携強化 2)地域活動を通して地域住民に対し看護協会の普及啓発を図り、あわせて健康向上に貢献する
評価と今後の課題	まちの保健室は通常開催とふるさと祭りで実施することができた。 一般教育研修、在宅療養支援のための看護職連携推進研修会、交流会を実施する中で多職種連携がとれた。今後も皆で協力し支部活動に取り組んでいきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 (1)教育委員・職能委員の合同研修会 1回 日 時：R7.12.13(土)13：30～15：00 参加者45人 テーマ：災害時における記録と避難所スクリーニング 講 師：山口大学大学院医学系研究所 救急医学講座 山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター准教授 藤田基氏 会 場：萩市地域医療連携支援センター1階 大会議室
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	働き続けられる環境づくり支援 県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護の日及び看護週間行事の開催 2)まちの保健室の開催：萩図書館 4月26日(土)より、原則第4土曜日に萩図書館及び萩ふるさと祭りで実施：10回 3)在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化事業 (1)検討会4回 (2)研修会3回 4)進路相談 (1)まちの保健室での実施 5)その他の事業 (1)地域行事での救護協力 →萩祭り(R7.8.1～3)：各2人 萩城下町マラソン(R7.12.14)：8人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	支部交流会 日 時：R8.3.1(日)10：00～11：30 参加者25人 内 容：ヨガリラクゼーション 講 師：フィットネスラボタイム フリーインストラクター 戸川 勝也 氏 会 場：萩市地域医療連携支援センター1階 大会議室
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	(1)支部集会開催 R7.7.30(水) (2)支部役員会 5回開催 (3)支部委員会：各委員会で開催

下関支部事業報告

支部長 関野尚子

活動目標	地域包括ケアに求められる看護力の強化と連携 1)地域教育ネットワーク(認定マップ)を活用する 2)臨床現場の看護実践能力の底上げを行う
評価と今後の課題	研修会は、各委員会で計画通りに実施した。極めて高齢化率の高い地域における高齢者看護の実践能力の向上に継続して取組む。まちの保健室の活動でも、健康相談の充実を図り、地域住民の健康維持と増進に向け取組む。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修(教育委員会主催) R7.11.7「安全に食べられる食支援～基礎～」受講者37人 R8.2.21「日々の高齢者ケアを振り返ろう」受講者36人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 県協会主催事業への協力 2)看護職の人材確保・就業支援 (1)各施設の職場体験等で、進路相談を実施し就業促進を行う (2)市内への就業促進目的として、看護学校との情報交換を行う
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」「国際助産師の日」PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事の開催 (2)R7.5.11「看護の日」イベント、「国際助産師の日」事業、合同開催 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室開催6回 (2)地域行事での救護協力 全国高等学校総合体育大会10日間 参加者34人 R7.11.2海響マラソン 参加者32人 3)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 検討会3回 研修会R7.11.28「地域の障害福祉サービスを利用して病院から在宅療養へ移行した看護連携～患者の意思決定を支援する～」受講者67人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)会員への福利厚生 (1)研修会開催(職能委員会主催) R7.11.25「いきいきと働くためのメンタルヘルスケア」受講者42人 (2)研修会・会員交流会開催(職能委員会主催) R8.1.23「アロマとチェアヨガで心も体もリフレッシュ」受講者37人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部活動の充実 (1)支部集会 R7.7.10 出席者102人 委任状1264人 (2)支部役員会 8回 (3)支部委員会 まちの保健室委員会2回、教育委員会4回、職能委員会4回、推薦委員会1回 2)支部組織強化 (1)地域会議への出席 (2)広報活動 県協会報「きらめき」への投稿(10月)